

### 都市基盤分野

#### 目標 ～交流と魅力を支える都市基盤の構築～

既存の都市基盤を有効かつ効率的に維持活用しながら、より暮らしやすい環境を整え、播磨の交流拠点にふさわしい、地域の特性を活かした快適で魅力ある持続可能な都市基盤の構築を目指します。

#### 【背景】

- 山や海など豊かな自然に恵まれ、世界文化遺産・姫路城をはじめとする歴史文化遺産を大切に守り発展してきた本市は、今後も多種多様な資源を活かしながら魅力ある美しいまちをつくり上げていく必要があります。
- 本市は、市域が広く、人口の地域偏在があるため、それぞれの地域の特性に応じた暮らしやすく活力あるコンパクトなまちづくりと、各地域が相互につながる安全かつ快適な交通ネットワークの構築が求められています。
- 本市は、都心部に集積する商業・業務機能などの高次都市機能をはじめ、播磨の玄関口である姫路駅や複数の自動車専用道路のインターチェンジ等の交通結節機能、国際拠点港湾である姫路港における親水・親港機能を併せ持つ、播磨圏域の交流拠点として、圏域の発展に重要な役割を担ってきました。
- 姫路市文化コンベンションセンターや県立はりま姫路総合医療センター（仮称）をはじめ、手柄山中央公園、播磨臨海地域道路など、圏域の魅力を高めその発展に不可欠な施設やインフラを着実に整備（※1）していくことが期待されています。
- 道路や橋りょう、上下水道など、これまで整備してきた多くの都市基盤の老朽化が進む（※2）中、日常生活に欠かせない生活インフラの維持・充実とそれらの有効な活用が必要となっています。

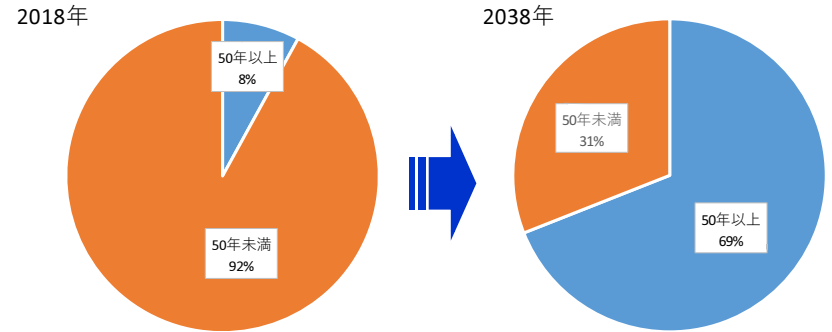
#### ※1 主な都市施設の整備年次

	令和 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
市施行 姫路市文化コンベンションセンター	→									令和3年秋 開館予定
市施行 手柄山中央公園	第1期 新体育館 市民プール ほか							→		第2期 植物園ほか
県施行 県立はりま姫路総合医療センター（仮称）	→									令和4年上期 開院予定
播磨臨海地域道路	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

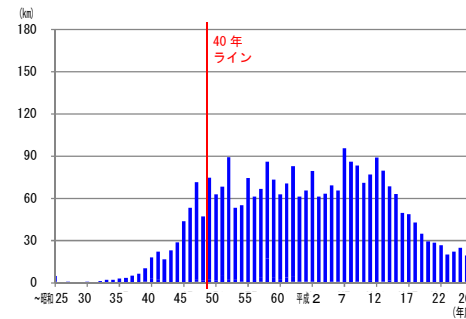
（資料）姫路市 新総合計画推進室作成

#### ※2 都市基盤の老朽化の推移

##### ■高齢化橋りょうの分布の変化

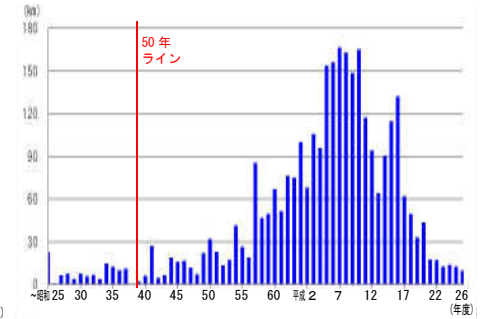


##### ■水道(管路)の年度別整備延長



※水道（管路）の標準法定年数：40年

##### ■下水道(管路)の年度別整備延長



※下水道（管渠）の標準耐用年数：50年

（資料）姫路市公共施設等総合管理計画、兵庫県姫路市道路橋長寿命化修繕計画